

# I 研究構想

## 研究主題

### 食を通して育てよう、心と体 ～自然と食物と人とのかかわりを深めながら～

## 主題設定の理由

近年、子どもたちを取り巻く生活環境が変化する中で、食に関する多くの課題も指摘されている。

本校では豊かな自然を生かして活動してきたが、自然の恵みや食事を作ってくれる人に対して感謝する気持ちが児童の中に十分に育っているとは言えない。

成長期にある児童にとって、望ましい食生活を形成したり、自然の恵みや勤労の大切さなどを理解したりすることは大切なことである。

そこで改めて食育という視点で教育活動全体を見直した。その際、自然、食物、人とのかかわりを深め、多様な体験を児童に十分もたせることによって心と体が育つのではないかと考え、本主題を設定した。

研究を推進するに当たっては、食に関する指導を全体計画や年間指導計画に位置付け、全教育活動を通して食育を実践することにした。

また、全教職員で取り組むとともに、家庭・地域の理解と協力を得ながら、日常生活の取組を充実させることにした。

## 目指す児童像（食の視点から）

自然や食物や生産者に対する感謝の心をもち、食文化の大切さを理解できる子ども。

食品を選択する力を習得し、心身の健康のために健全な食生活が実践できる子ども。

食事の重要性や喜び、楽しさを理解し、食のマナーや社会性を身に付ける子ども。

## 研究主題にせまる手立て

### 授業研究部

- ・校地内に田や畑があるという利点を生かして、作業や観察などの学習を組み立てる。
- ・全ての教科等を通して、食について学ぶ機会を設定する。
- ・児童自ら収穫にかかわった食材による食物作りなど、体験的な授業を工夫する。
- ・農家の方や地域のボランティアなど専門家を招き、話を聞いたり共に作業をしたりする。

### 体験活動部

- ・児童が作業しやすいように田畑の整備をし、児童自ら栽培・収穫にかかわれるようにする。
- ・田畑や花壇の年間計画「歳時記」を作成し、落ち葉集め・腐葉土づくりや栽培・収穫を行う。

### 給食・健康保健部

- ・ランチーム・階段など校内での掲示物により食への関心を高める環境作りを行う。
- ・給食調理員から話を聞く機会を設け、食への理解を深める。
- ・学習したことを生かせるよう、家庭へも働きかけ、協力を呼びかける。
- ・食事やマナーについて、児童へ働きかけを行う。

## VII 給食・健康保健部の取組

### 平成 23 年度 保健・体育委員会 VTR「ついせき由木西小の給食」



俺たちはウイルス  
様だ！由木西小を  
探りに来た。



今日の食材の新鮮な  
トビウオです。

### 平成 24 年度 保健・体育委員会 VTR「給食の食材が来た！」



### 保健指導 うんちで健康うん占い



うんちは体からのお便り。  
快食・快眠・快便で、いいうんちを出そう。  
「うんち日記」をつけてみよう。

夏休みの家庭科の宿  
題が、給食の献立に  
なります。

### 家庭科 5年生 一品作ろう 6年生 家族のために一食作ろう

